

学部長からのメッセージ

岡山県北地域教育プログラムは、質の高い教育の実現という観点から、学校づくり・地域づくりを持続的に進めていくことのできる教員の養成を行っています。学校と地域は、互いに切り離された存在ではなく、多様で豊かな学びの営みを繰り広げていくひとつの空間を形づくっています。そのため、児童・生徒の健全な発達といった教育の成果も、学校だけでなく、地域における様々な学習経験を踏まえた児童・生徒それぞれの個別的な文脈に依存することになります。教員には、学校と地域が形づくる学びの空間への理解を深め、児童・生徒が、なにを、どのように学んでいるのかに注意しながら、より適切な指導・支援の手立てを考え、実践し、改善していくことが求められます。児童・生徒一人一人に寄り添った指導・支援の実現には、学校だけでなく、地域における児童・生徒の姿に目を向ける必要があるのです。「岡山県北地域の学校づくり・地域づくりを担いたい！」という意欲を備えていることが最も重要な入学資格です。一緒に学ぶことができるのを楽しみにしています。



岡山大学教育学部長 高瀬 淳

岡山県北地域の教育長からのメッセージ

少子化人口減少が急速に進んでいます。地球環境も限界を迎え負荷をかけ続けることはできません。そんな中で、幸せに生きていく力をはぐむ教育のあり方が問われています。県北は人口減少先進地です。利便性も都会に劣ります。だからこそ、あるものを生かして創り出す喜びが生まれます。仲間と知恵を出し合うことの豊かさを体感できます。これからの時代に求められる「人間的な感性」や「未知を拓く力」は、答えのない問題が顕在化する辺境でこそよりよく育むことができます。県北は未来づくりの先進地です。地域教育専修の皆さんが、県北の「地域に浸って」今を楽しみ未来を描かれることを願い、その歩みを応援しています。



真庭市教育長 三ツ 宗宏 氏

岡山県北地域には、「鮭の遡上」のように、生まれ育った場所に帰り、次の世代を産み育む、継続した教育者の育成と教育の循環・継承が必要です。岡山県北地域教育プログラムは県北地域に根ざした教育者の育成を実現してくれるものです。今後、岡山大学と県北地域の教育委員会や学校や地域住民の方々が協力しながら、このプログラムの振興を図っていくことこそが、県北地域教育のSDGsの実現に繋がっていくものと確信しています。ホームタウンで学ぶ皆さんを私たちは県北地域全体で全力をあげて応援し、サポートしてまいります。



新見市教育長 正村 政則 氏

地域教育プログラムの先輩からのメッセージ

私は実際に地域教育プログラムの実習の様子を見て入学を決めました。私は教員になり、県北地域にある地域課題と教育格差を是正したいと考え、日々学修に励んでいます。地域教育プログラムでは1年次から県北地域での実習などが多数用意されており、教員になるための基礎力だけでなく県北地域に特化した教員になることができます。



学校教育教員養成課程(小学校教育専攻)
岡山県新庄村出身 1年生 柴田 知哉 さん

地域や教育に熱い思いを持った先輩、後輩と交流することで多様な意見や価値に出会っています。仲間の主体性に刺激を受けることが多く、自らの行動する力や協調性の大切さを学んでいます。フィールドワークでは、興味のある市町村に出向いて地域の方とお話をしたり、観光地を訪れたりして地域への学びを深めました。



実習では、個々に適応した指導について学んだので、私も3年次の実習で、子ども一人一人の特性を理解し、信頼関係を築きたいです。
地域教育プログラムでの学びから、養護教諭として何ができるか考えていきたいと思います。

養護教諭養成課程
岡山県美咲町出身 3年生 谷川 舞さん

地域教育プログラムでは、一年次必修科目のフィールドワークの活動において、実際に岡山県北地域の学校現場を観察することができます。これらの経験を通して、それぞれの市町村で地域の特色を生かした教育がなされていることを知り、自分の経験してきた教育は県北地域の教育とイコールではないことに改めて気づきました。そして、まずは私自身が地域に愛着を持ち、生徒と共に地域のことを考えられる教員になりたいという思いが強くなりました。



将来英語教員として子供たちに異文化理解の大切さを伝えたいと思っています。そのために、様々な文化や価値観に触れながら英語の勉強に励んでいます。
Let's think about the future of north area of Okayama Prefecture together at Okayama University!
学校教育教員養成課程(中学校教育コース)
岡山県勝央町出身 2年生 西元 千冬さん

私は地元でありホームタウンでもある津山市で実習を3年間行い、長期的に先生方や地域の方と繋がりが子どもたちの成長に関わることができました。現在は実習で学んだ地域の実態を踏まえて、小学校教育だけでなく中学校英語や特別支援教育の勉強もしています。また、地域教育プログラムは自分達で何かを創り上げる機会がとても多いです！私が2年生の時に行われたシンポジウムでは、県北地域にまつわる人生ゲームを作成し、たくさんの方々に褒めの言葉をいただきました。今は地域教育プログラムでの学びを生かし、地域に貢献し愛される教員を目指して教員採用試験の勉強をしています！高校生の皆さん、私達と一緒に魅力ある県北地域で教員を目指しませんか？



学校教育教員養成課程(小学校教育コース)
岡山県津山市出身 4年生 阿部 菜々香さん



岡山大学 教育学部
FACULTY OF EDUCATION, OKAYAMA UNIVERSITY

ホームタウンで先生になつていく



2024年度 岡山県北地域教育プログラム 案内



岡山大学 教育学部

〒700-8530 岡山市北区津島中三丁目1番1号

お問合せ窓口：岡山大学教育学部教務学生係

Tel. 086-252-1111 (代表) ※内線：7605 編集：岡山大学教育学部

岡山県北地域教育プログラムの紹介

【趣旨・目的・特徴】

岡山県北地域教育プログラムは、県北地域の **教員不足という社会課題** を解決するために展開していますので、教員採用試験を岡山県北地域枠で受験することを想定しています。

4年後に **即戦力** として岡山県北地域で活躍するために、**地域学校協働** をテーマに、学年を超えた仲間たちとともに知識やスキルを身につけていきます。また、2年次から **ホームタウン** を設定し、地域や学校の課題を踏まえて **免許取得プラン** を立案して、実践的・体験的な学びを積み重ねていきます。

2年次から4年次までの教育実習やインターンシップは、設定したホームタウンで行うため、ホームタウンに通ったり、生活したりしながら学びを深めていきます。

県北のホームタウンで学んだ経験を生かして、一緒に地域課題を解決していきましょう！

※ホームタウンとは

岡山県北地域教育プログラムでは、主に実習系授業の活動エリアとしての地域をホームタウンとして設定します。ホームタウンは、1年次の授業を通して各自が設定します。4年間を通してホームタウンが **もうひとつのふるさと** になる ことでしょう。

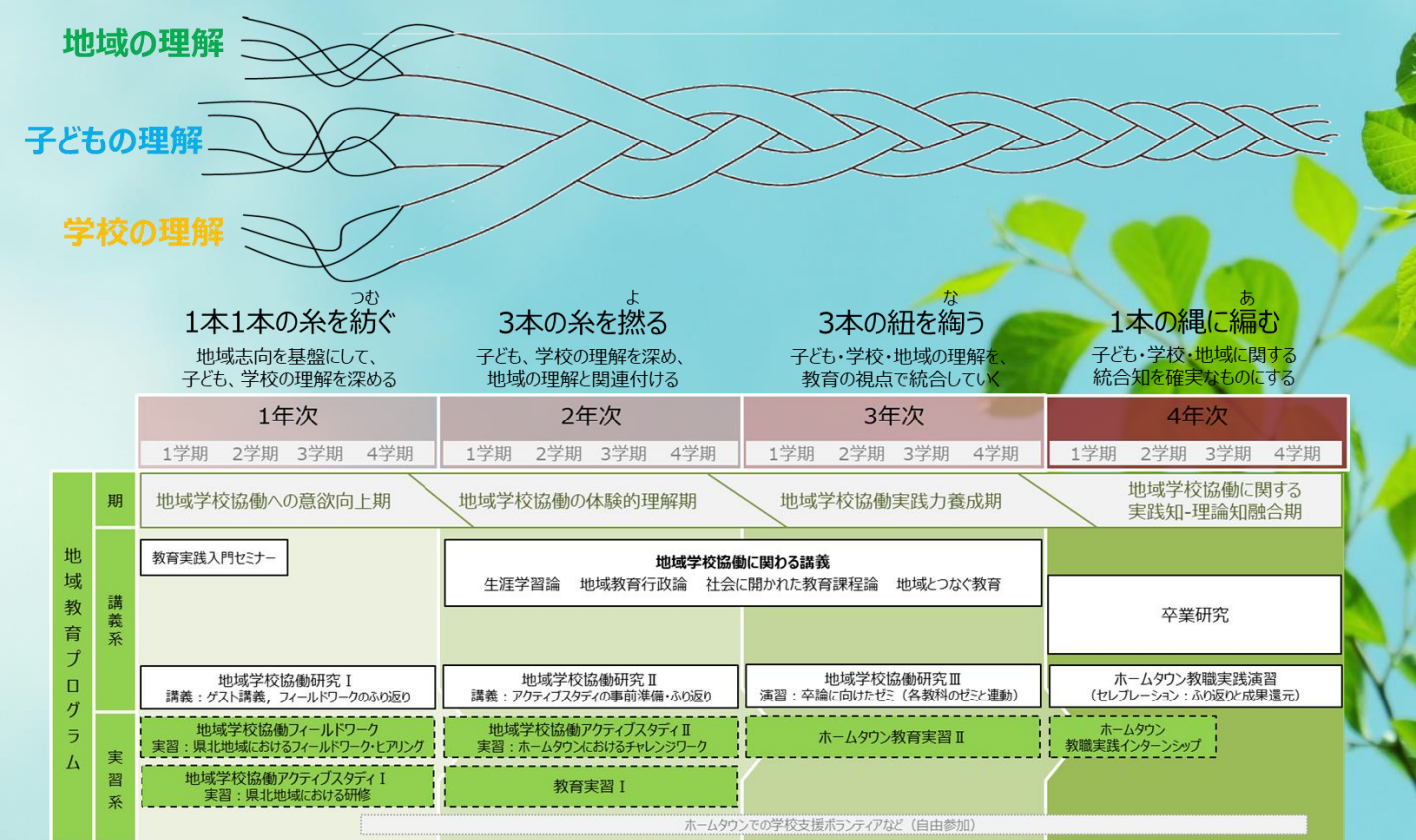
だからこそ！こうでない学生を求めています！

- △ 岡山県北に住みたくない
- △ とりあえず岡山大学に入学したい
- △ とりあえず教員免許を取得しとこうかと考えている
- △ 自分のキャリアパスのみを考える

だからこそ！！こんな学生を求めています！

- ◎ 岡山県北の地域課題を教育から変えていきたい
- ◎ より良い教育ができるように常にアップデートしたい
- ◎ しなやかに、バランスをとりながらも、芯が通ってる
- ◎ もっと教育を面白くしたい

教育課程の考え方：子ども・学校・地域の理解を教育へと編み上げる



注)カリキュラムの内容は変更されることがあります。

学校推薦型選抜（大学入試センター試験を課さないもの） 岡山県北地域教育プログラム選抜

【入試の概要】

このプログラムの入試は、大学入試センター試験を課さない推薦入試です。書類審査および小論文・個人面接・集団面接を行い、岡山県北地域の教員として、学校のみならず、地域社会へ貢献しようとする意欲や適性を総合的に評価します。

〈求める人材〉

1. 基礎的な学力を持ち、学校教育への関心と理解そして熱意がある人
2. 学ぶことの楽しさを伝えることに意欲のある人
3. 子供の発育発達と心身の健康について学び、豊かな感性を育みたい人
4. 子供たちと一緒に活動することが好きな人
5. 多様な人々と連携・協働しながら地域社会に貢献していく意欲がある人

〈課程及び募集人員〉

学校教育教員養成課程	
小学校教育専攻・中学校教育専攻	15名
養護教諭養成課程	5名

〈入学者選抜方法等〉

志望理由書・活動体験報告書・調査書・推薦書の書類審査、小論文及び面接の結果を総合して行います。面接は、個人面接（口述試験を含みます。）及び集団面接により実施します。

【学生募集要項】（7月下旬公表）

出願に当たっては「岡山大学学校推薦型選抜・社会人選抜学生募集要項」を参照して下さい。この学生募集要項は、冊子による配布は行いません。以下のホームページからダウンロードしてください。
<https://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/bosyuyoko.html>

岡大 募集要項

